

私のめざす沖縄の未来

石垣市立石垣第二中学校 3年生

大城 花菜

みなさんは、未来の沖縄はどうなっていると思いますか。

私は、沖縄ならではの自然をたくさん残すべきだと思っています。いえ、沖縄の観光を自然主体に進めていくことを、三つ提案したいと思っています。

まず一つめは、「自然ツアー」です。沖縄は自然が豊富なので、その自然を活かして、沖縄のよさを日本全国へ、世界へ伝えていきたいです。その方法は、離島をつかいます。

例えば、与那国島は「アヤミハビル発見ツアー」アヤミハビルは、ヨナグニサンという、世界最大の蛾です。今も、与那国島では見られます。その蛾を発見するツアーです。次に、波照間島です。波照間島は、星見台があり、夜星が美しいと有名です。だから、「恋人と、最南端で星を見ようツアー」です。黒島は、「カメの親になろうツアー」です。黒島といえば、カメの放流です。だから、親になったつもりで、カメを大海に放つのです。そして西表島です。西表島は「未知の大自然ツアー」です。まだ、開拓されていない場所が、たくさんあるので、未知な島だからです。石垣島といえば、5月は、ホテル、6月は、オオゴマダラの金色のさなぎ、7月8月は今流行のエコツアー。エコツアーというのは、カヌーで、宮良川や吹通川を横断するのです。マングローブ林やシオマネキなどの蟹、サギなどの野鳥、ハゼなどの魚を発見し自然を満きつする事ができます。だから石垣島は、名付けて、「自然満きつツアー」です。そして宮古島は「エメラルドグリーン海ツアー」。宮古島は海がピカーです。本当に、みる人をとりこにします。そして久米島です。久米島といえば、ミーフガーなど、子宝を授けるパワースポットがあるので、「子宝パワースポットツアー」です。沖縄の周辺の自然を観光に活かしていくのも沖縄の自然を守りながら、自然に親しむということで、とてもいいと思います。また、自然をめぐるツアーをつづけていくと、地元の人も、自然をより大切にしなければいけないと考えるだろうし、また、観光客も、自然にみりようされ、自然の大切さを心で感じ、沖縄をより大好きになってくれるかもしれません。

次に「食ツアー」です。道の駅には、各地の特産品が、たくさんあります。また、果物も豊富で、石垣牛も、とても有名です。また精進料理として、沖縄の伝統料理を出してもいいと思います。沖縄にしかない食料、例えば、ハンダマーや、長命草、うこん、紅いも、グルクン、ガサミなどです。「食によって、心も、体も、健康に」を合言葉にするのです。

そして、最後に「平和の巡礼ツアー」です。平和の礎からスタートし、戦争

の激戦地や各塔や、碑をスマートフォンを片手に祈りながら歩いてまわるツアーです。祈りながら、自然に感謝し、平和に思いをはせるのです。現在は、各塔に、バーコードがあり、スマートフォンをかざすと、当時の写真や、説明が出てくるしくみがあるそうです。だからガイドがいなくても、グループでこのツアーを決行できるという利点があります。

以上の3つの自然ツアーは、沖縄の観光を活性化させ、また自然も大切にす
るいい機会となると思います。

現在は、海外の方からの観光客も増えています。きっと未来は、もっとも
と増えるでしょう。

私は、未来を創る一人として、沖縄を自然いっぱいにし、住んでいる人にと
っても、訪れる人にとっても、「沖縄最高」といわれるような島にしたいで
す。

未来の沖縄が、私の思い描いているような、ステキな沖縄になっているよう、
私も、一緒に創っていきたいです。

世界の中で、沖縄がピカーになるように。